

二級・木造建築士免許申請書（第1号様式）の記載について

①申請年月日

申請年月日を和暦で記入してください。

②氏名

住民票上の氏名を正確に記入してください。

③氏名

住民票上の氏名を正確に記入してください。

その他の申請書類には同一の字で記載してください。

④生年月日

生年月日を和暦、算用数字で記入してください。

⑤現住所

現住所を都道府県から番地、マンション名と部屋番号まで正確に記入してください。

電話番号を市外局番から記入してください。

⑥写真

「無帽・無背景・正面上3分身、縦45mm×横35mm（パスポートサイズ）であり、6ヵ月以内の写真を貼付してください。

⑦合格通知書日付

合格通知書通り、正しく合格年月日を記入してください。

⑧合格番号

合格通知書通り、正しく合格番号を記入してください。

※合格通知書を紛失している場合は、建築技術教育普及センター（TEL:03-6261-3310）へ再発行の手続きを行ってください。

⑨登録申請区分

申請区分のいずれかにチェックをしてください。令和元年以前の試験合格者は、記入不要です。

⑩告示等に基づく学歴等区分（登録申請時）

「⑨登録申請区分」が1～3の場合：学校名、学部名・学科名、入学・卒業（修了）年月を記入してください。

「⑨登録申請区分」が4の場合：建築設備士の登録番号、登録の年月日を記入してください。

「⑨登録申請区分」が5の場合：免許名称、免許者名、免許の年月日、資格認定書の年月日を記入してください。

（令和元年以前の試験合格者は、記入不要です。）

⑪建築実務経験期間の合計

「⑩告示等に基づく学歴等区分（登録申請時）」に応じた登録に必要な建築実務の年数を記入してください。（合格通知に記載されている年数です。）

（令和元年以前の試験合格者は、記入不要です。）

⑫欠格事由

欠格事由1～5のうち、該当する項目がある場合は「ある」に、ない場合は「ない」にチェックしてください。

⑬告示等に基づく学歴等区分（登録申請時）

学歴、または二級建築士（または建築設備士）等、「学歴に応じた単位」や「資格等」にチェックをしてください。（令和元年以前の試験合格者は、記入不要です。）

2級
木造 建築士免許申請書（第一面）

[記入注意] 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。

私は、 2級木造 建築士の免許を受けたいので、本籍の記載のある住民票の写し等を添えて申請します。 私は、下記事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。 ①令和 3 年 1 月 10 日 新潟県指定登録機関 公益社団法人 新潟県建築士会長 様 ②氏名 <u>建築 太郎</u>					
③ ふりがな 氏名	けんちく たろう 建築 太郎		④ 生年 月日	S H R ○年 ○月 ○日生	⑥ 写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと張り付けてください。
⑤ 現住所	〒○○○-○○○ 新潟県○○市○○区○○町○○-○○ 電話 ×××-○○○-△△△△				
試験に合格した 時期・番号	⑦ 合格通知書日付		⑧ 合格番号		
	令和 2 年 12 月 3 日		3A-○○○○○L		
⑨ 登録申請区分	1 学歴のみ <input type="checkbox"/> 2 学歴及び実務 <input checked="" type="checkbox"/> 3 実務のみ <input type="checkbox"/> 4 建築設備士 <input type="checkbox"/> 5 建築士法第4条第5項 <input type="checkbox"/>				
⑩ 1～3 学歴又は実務により申請する場合に記入	学校名	学部名・学科名	入学・卒業（修了） 年月	⑪ 建築実務経験期間の 合計 2年 0月	
	○○大学	○○学部○○学科	H 21 年 4 月入学 H 25 年 3 月卒業(修了)		
			年 月入学 年 月卒業(修了)		
⑩ 4 建築設備士により申請する場合に記入	登録番号		登録の年月日		
	第	号	年	月 日	
⑩ 5 建築士法第4条第5項により申請する場合に記入	免許名称	免許者名	免許の年月日	資格認定書の年月日	
			年 月 日	年 月 日	

(第二面)

⑫ 欠 格 事 由	1 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日				
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪及び刑 あるときはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日				
	3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により1級建築士、2級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日				
	4 建築士法第10条第1項の規定による業務停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により1級建築士、2級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	ある <input type="checkbox"/>	ない <input checked="" type="checkbox"/>	年 月 日から 年 月 日まで				
	5 精神の機能の障害により2級建築士又は木造建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい <input type="checkbox"/>	いいえ <input checked="" type="checkbox"/>					
※審査欄	手 数 料 確 認	写 真 照 合	住 民 票 照 合	合 格 者 照 合	欠 格 審 査	名 簿 登 録	免 許 ・ 発 行	
※登録番号				※登録年月日	年 月 日	※受付番号		

⑬以下の事項は、円滑な登録実施のために必要となりますので、記入についてご協力ください。

告示等に基づく学歴等区分 (登録申請時)	□ 5 0 大学・短大・高専卒 40単位	□ 5 1 職能大(短大)卒 40単位	<input checked="" type="checkbox"/> 5 2 大学・短大・高専・ 職能大等卒 30単位	□ 5 3 大学・短大・高専・ 職能大等卒 20単位
	□ 5 4 高校・中学卒 20単位	□ 5 5 高校・中学卒 15単位	□ 5 6 専修(高校卒) 2年以上 40単位	□ 5 7 専修(高校卒) 2年以上 30単位
	□ 5 8 専修(高校卒) 1年以上 20単位	□ 5 9 専修・職訓校 (中学卒)2年以上 15単位	□ 6 0 専修・職訓校 (中学卒)1年以上 10単位	□ 6 1 職訓校(高校卒) 3年以上 30単位
	□ 6 2 職訓校(高校卒) 1年以上 20単位	□ 6 3 職訓校(中学卒) 3年以上 20単位	□ 6 4 実務経験	□ 6 5 その他 (建築設備等)